

Kobe Fashion Organization

[ホーム](#)
home[神戸ファッション協会とは](#)
about us[事業内容](#)
activities[お問い合わせ](#)
contact us[ホーム](#) >> [事業内容](#) >> 2019年 地場産業総合振興事業

■2019年 地場産業総合振興事業

事業目的

郷土の歴史と伝統に培われ、地域において重要な役割を果たしている兵庫県の地場産業の振興と活性化を図るため「国際フロンティア産業メッセ2019」会場内に「ひょうごじばさんフェア2019」を開設し、8業種の地場産業が出展し新たな交流やビジネスチャンスを目指しました。

また、北播磨の魅力を県内外に広く発信する県地域イベント「ふれあいフェスティバル?北播磨」に地場産業10社が出店しものづくり体験や展示販売などを行い、認知向上を図りました。

さらに、兵庫県が有する多彩な魅力を大阪梅田から関西圏に広くアピールする県イベント「ひょうご博覧会in大阪 2019」に地場産業4社が出展し体験ワークショップや展示販売を行い、兵庫県の優れた地場製品のPR・紹介を行いました。

ほかに大手流通企業と連携し、恒常的な商談の斡旋窓口となり販売の支援を行い、また、県内の産地企業や団体の新たな取組みに事業に協会がパイプ役となり様々な支援を行いました。

実施報告

1. 「ひょうごじばさんフェア2019」を開催

昨年、兵庫県政150周年記念事業イベントとして「ひょうごじばさんフェア」を国際フロンティア産業メッセ会場2号館入口ロビーで開催しましたが、今年度はより多くの来場者との接点を深めるため、産業メッセ会場2号館内にスペースを確保し「ひょうごじばさんフェア2019」のブースを開設しました。

ブース内には“地場産業の挑戦”をテーマに8業種の地場産業が出展し、将来に向け各産地のブランドの確立・培われた職人技術の承継・新分野の開拓や新商品開発などを紹介し、新たな異業種分野との取り組みを目指しました。

“ひょうごじばさんフェア2019”では、他社ブースとの差別化を図るため、通路を挟み両サイドに4ブースを設置し、間口8m、奥行き12mのスペースを確保して、さらに内側の背面ボードには木製の特性有孔ボードを全面に設え、展示についても各出展者に木製の特性ボックス型什器を準備し、商品をディスプレイし8業種の産地間に一体感と統一感を持たせ、ショップ形式で見やすく分かりやすく紹介する事で来場者は滞留時間が長くなり、出展者と落ち着いて対話する事ができました。

開催初日には、井戸知事が「ひょうごじばさんフェア」のブースに訪れ各出展者とコミュニケーションを図られ、出展者の皆様には大きな励みとなりました。2日間を通し、各産地コーナーには大勢の来場者が訪れ、出展者の皆様は意欲的に対応をされていました。また、来場者の中には興味ある地場産品に足を止め、熱心に話しを聞く姿も見られました。なお、会期中を通じて出展者間で積極的に名刺交換や交流を図り、今後のものづくりのネットワークを築く場として活用し有意義なフェアとなりました。

【開催概要】

- ◇ 実施日：令和元年9月5日(木) 10：00～17：00・6日(金) 10：00～17：00
 場 所：国際フロンティア産業メッセ 2019 会場内
 神戸国際展示場 2号館内（ブース NoD-64～D-71）
 出展者：日本ケミカルシューズ工業組合、兵庫県靴工業組合、
 (公財) 北播磨地場産業開発機構、Bansyu-ori Next Japan、
 姫高皮革事業協同組合、兵庫県線香協同組合、淡路瓦工業組合、
 (一社) 日本燐寸工業会、水木真珠(有) 計8団体・社
 主催者：(公財) 神戸ファッション協会
 来場者：2日間合わせて約3万人（主催者実行委員会より）

ひょうごじばさんフェア2019開催風景

国際フロンティア産業メッセ 2019 会場内に 8 m × 1 2 m のスペースを確保し「ひょうごじばさんフェア2019」を開設し、“地場産業の挑戦”をテーマに 8 業種の地場産業が出展しました。

会場風景



日本ケミカルシューズ工業組合





水木真珠有限公司



兵庫県靴工業組合



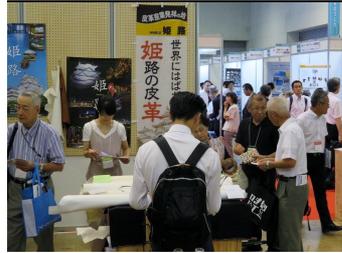


Bansyu-ori Next Japan ・ 北播磨地場産業開発機構



姫高皮革事業協同組合

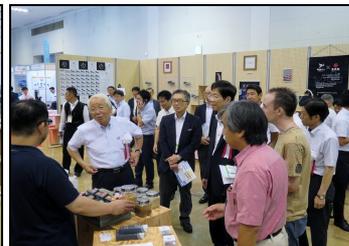
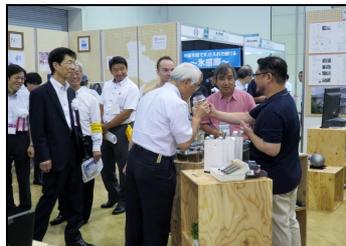




日本燗寸工業会



兵庫県線香協同組合





淡路瓦工業組合



2. 「ふれあいの祭典 ふれあいフェスティバルin北播磨」会場で地場産業をPR

北播磨の「農」と「食」のアピールをはじめ、北播磨やひょうごの「元気」と「魅力」を県内外に広く発信し、併せて、阪神・淡路大震災25年の節目であることをふまえ、広域防災拠点である県立三木総合防災公園で開催されました「ふれあいの祭典 ふれあいフェスティバルin北播磨」に「ひよ

うごじばさん広場」を開設し県内の地場産業10業種が出店し、職人や工芸士の制作実演や体験ワークショップ、展示販売を通じて、ものづくりの「楽しさ」「面白さ」「大切さ」を来場者の皆様に直接実感していただき、地場産業のPRと認知向上を図りました。

前日まで大雨で足元が悪く、いろいろと影響が心配されましたが、特に日曜日が好天に恵まれたこともあり、丹波布の糸車の体験や姫路皮革、たつの革細工のワークショップにも多くの来場者が楽しく参加していました。

また、丹波立杭焼のブースでは電動ロクロでの素早い作陶実演の職人技を熱心に見ていました。

【開催概要】

◇ 実施日：令和元年10月26日(土) 10:00~16:00

開催場所：県立三木総合防災公園 エントランス広場/地場産業

出展者：丹波布「丹波布紡ぎ会」、丹波焼「市野伝市窯」、美吉籠「戸田竹芸店」、
たつの皮革「(一社)たつの革細工協会」、姫路皮革「UNITE STORE」、
燐寸「(一社)日本燐寸工業会」、淡路線香「淡路梅薫堂(株)」、播州織「青いとり」、
兵庫県靴下工業組合「(株)ミヤシタ」、兵庫特産品「ひょうごふるさと館」
計10団体・社

来場者：5万7千人（主催者実行委員会より）

フェスティバルin北播磨開催風景

会場内のエントランス広場に地場産業10業種が出店し、ものづくり体験・制作実演・展示販売を行い、地場産品のPRと認知向上を図りました。

また、特設ステージでは当協会パイプ役となり神戸芸術工科大学デザイン学科生徒さん達による播州織ファッションショーをオープニングステージで披露しました。

開会式および播州織ファッションショー風景





地場産業10業種出店風景

【丹波布 丹波布紡ぎ会 『糸車の実演 繭で糸を引出す体験』 丹波市】



【丹波立杭焼 市野伝市窯 『電動ロクロで作陶実演 手ひねり体験』 丹波篠山市】



【たつの皮革 たつの革細工協会 『革で動物作り』 たつの市】



【姫路皮革 ユナイト 『オリジナルレザーネームタグ作り』 姫路市】



【マッチ 日本燐寸工業会『デコマッチ箱作り』神戸市】



【淡路線香 淡路梅薫堂『匂い袋づくり体験』淡路市】



【加古川靴下 兵庫県靴下工業組合 ミヤシタ 加古川市】



【美吉籠 戸田竹芸店『竹かご作り体験』三木市】



【播州織 青いとり『ミサンガ作り、綿ストールの販売』西脇市】



【兵庫特産品 ひょうごふるさと館『県内の特産品の販売』神戸市】



【ひょうごじばさん広場 出店ブース】



3. 「ひょうご博覧会in大阪」会場で地場産業をPR

兵庫県への交流人口や移住・定住の拡大に向け、兵庫の魅力を関西圏に広くアピールするため、兵庫の食・文化・暮らしの魅力を発信する博覧会、「ひょうご博覧会in大阪」に豊岡鞆、播州織、姫路皮革、淡路線香の4業種の地場産業が出店し、体験ワークショップや展示販売を行い多くの来場者の方に“ひょうごの魅力”を直接実感していただくことができました。

【開催概要】

◇ 実施日：令和元年11月16日（土）10：30～17：00・17日（日）11：00～17：00

開催会場：毎日放送本社「ちゃやまちプラザ」「梅田口フト前広場」

出展者：兵庫県靴工業組合「豊岡靴」、姫路皮革「UNITE STORE」、兵庫県線香協同組合「淡路線香」、播州織「青いとり」 計4団体・社

来場者2日間合わせて約4万8千人（主催者実行委員会より）

ひょうご博覧会in大阪開催会場風景



地場産業4業種 出店風景

【豊岡靴 兵庫県靴工業組合】



【姫路皮革 Uniteユナイト】



【播州織 青いとり】



【淡路線香 兵庫県線香協同組】



4. 地場産業への支援

大手流通企業と連携しビジネスマッチングを円滑に行うため、協会が恒常的な商談の窓口になり、流通企業の催事企画等に合わせ産地企業のビジネスチャンスを創出し、販路拡大の支援を行った。

(1) イトーヨーカドー甲子園店での展示販売を実施

・8/8～9(木・金)

出店社 三木金物：週末刃研ぎ実演企画/販売促進

・7/23(火)～8/17(土)

出店社 有馬炭酸泉煎餅：お中元帰省ギフト企画/販売促進

三木金物：刃研ぎ実演企画/販売風景



お中元帰省ギフト企画/販売風景



(2) イトーヨーカドー加古川店タイアップ企画の実施

・5/15(水)～20(月)・9/4(水)～9(月)

地域イベント催事、地域特産品の販売

(3) 地場産地企業・団体が新たに取り組む事業に対して、協会がコーディネート等の支援を行った。

<お問い合わせ先>

(公財) 神戸ファッション協会

Kobe Fashion Organization (K.F.O)

(担当：酒井 滋)

〒650-0046 神戸市中央区港島中町6-1 神戸商工会議所会館 6階

TEL. 078-303-3123 FAX. 078-303-3122

URL. <http://www.kfo.or.jp/>

お問い合わせ

公益財団法人神戸ファッション協会

〒650-0046兵庫県神戸市中央区港島中町6-1神戸商工会議所会館6F

TEL：078-303-3123 FAX：078-303-3122

| [ホーム](#) | [神戸ファッション協会とは](#) | [事業内容](#) | [お問い合わせ](#) | [個人情報の取扱いについて](#) | [サイトマップ](#) |

(C) Kobe Fashion Organization. 2010